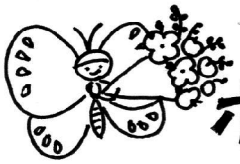
港区ボランティア活動情報紙

ひまわりのたね

平成26年3月号 No.43
（奇数月発行）
ひまわりのたね 編集部
（港区ボランティアビューロー内）

大阪市港区社会福祉協議会 港区ボランティアビューロー 〒552-0007 港区弁天2-15-1 TEL06-6575-1212 FAX06-6575-1025



ひまわりのたねはおかげさまで7周年！ ボランティア募集

①内容 ②活動日時 ③活動場所 ④条件 ⑤問合先
⑥その他　　※⑤が記載されていないものは
港区社会福祉協議会へお問い合わせをください

ひまわり デイサービスボランティア

①1）お話し相手やお茶入れなどのお手伝いしてくださる方
　2）折り紙、簡単な工作・手芸を教えてくださる方
② 平日 10:00～15:00（お好きな日の数時間で結構です）
③ 在宅デイサービスセンターひまわり（弁天2-15-1）
④ 性別・年齢・経験 問わず
⑥ みな和気あいあいと楽しく過ごしています
　ご参加をお待ちしています

ポスティングスタッフ

①「ひまわりのたね」のポスティングや
　発送作業をお手伝いしてくださる方
② 奇数月の中旬～下旬にかけて
③ 港区ボランティアビューロー、港区全地域
④ 性別・年齢・経験 問わず
⑥ さまざまなお話をしながら、楽しく活動しています

ちびっこ見守り隊

① 保育園の送迎時間の見守りボランティア
②（月）～（金） 8:30～9:30と17:00～18:00
③ 1）波除学園（波除5-4-7）
　2）安治川保育園（波除1-6-6）
④ 性別・年齢・経験問わず
　（できる曜日と時間を教えてください）
⑥ ちびっこたちとの
　あいさつから元気がもらえます！！

リサイクル品を回収しています！

ご協力お願いします

①「牛乳パック」「プルトップ」
　「ペットボトルキャップ」を回収
「牛乳パック」は区内の聴覚障害者施設へ
「プルトップ」はボランティアグループへ
「ペットボトルキャップ」は一般財団法人へ
　それぞれ渡し活用されます
②（月）～（金）9:00～17:00
③ 港区社会福祉協議会 ひまわり１階
　（港区弁天2-15-1）

港区社会福祉協議会　TEL6575-1212　FAX6575-1025
港区ボランティアビューロー　himawari@minatoku-shakyo.com（担当：おぎの）

おもちゃ病院開設にむけて おもちゃドクター養成講座

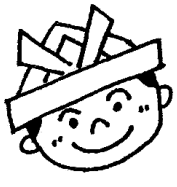
参加費無料

おもちゃ病院は、子どもたちの壊れたおもちゃを、ボランティアさんが無料で修理する病院です

機械いじりが好き！　おもちゃが好き！　子どもが好き！　という方大募集♪

壊れたおもちゃを治すことで、子どもたちの物を大切にする心が育ちます。たくさんのかわいい笑顔に出会える素敵なボランティア活動です。

	月　日	時　間	内　容
第1回	4月19日(土)	10:00～15:30	おもちゃ病院について　入門編
第2回	5月17日(土)	10:00～15:30	おもちゃ病院について　中級編
第3回	5月24日(土)	10:00～12:00	大正おもちゃ病院見学



講 師：おおさか・おもちゃ病院 おもちゃドクター
場 所：①②港区子ども・子育てプラザ（磯路2-11-10）
　③大正区子ども・子育てプラザ（大正区泉尾3-9-16）
対 象：「おもちゃ病院」に関心のある方（受講後、港区で活動していただける方）
定 員：20名（先着順）　　持ち物：プラス・マイナスドライバーなど
方 法：港区社会福祉協議会へ電話・FAX・メール・来館にて、氏名、住所、電話番号をお知らせください

この人にスポット？

ボランティアビューローにはさまざまなボランティアさんが登録し、活動しています
今回はフットサル仲間とともに子どもたちと交流されている多田浩章さんにインタビュー☆

Q. 何のボランティアをされていますか?

毎月第二日曜日、児童養護施設にて子供達と遊んだり、話すこと。
毎年12月には、友人達とクリスマスプレゼントを贈っている。

Q. していて良かったと思うことは?

たくさんの笑顔をもらえたり、キラキラと輝く目を見れる事。
自分のお菓子を私に分けてくれる優しさに感動する。
そして、一緒に活動できる素晴らしい仲間がいる事を誇りに思う。

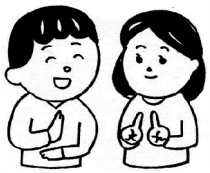
Q. あなたにとってボランティア活動って?

ボランティアをやっていると思った事はない。何か特別な事が出来るわけでもない私を受け入れてくれていることは、とてもラッキーで感謝しかない。少しでも長く続けたい。

Q. きっかけは?

十数年前より、毎月ユニセフへ募金をしている。
お金だけではなく、具体的に行動したいと思った。

仲間とクリスマスに訪問。一番右端が多田さん。



第14回 手話奉仕員養成講座（入門）

手話でコミュニケーション!!

費用はテキスト代のみ。1年間の学習で基礎的な会話が可能になりますよ!
終了後は、港区内の手話サークルなどでの活躍の場があります♪

日　時：平成26年4月10日（木）～平成27年3月7日（土）午後6時45分～8時45分 ー全40回ー
場　所：港区民センター 2階 松竹　　対　象：手話に興味のある方、初心者の方
費　用：3,240円（テキスト代・税込・DVD付）　　定　員：50名（多数抽選）
講　師：港区聴言障害者協会　内畑 輝子 氏
申　込：電話・FAX・メール・来館にて、氏名 住所 電話番号 年齢をお知らせください
港区社会福祉協議会　TEL 6575-1212　FAX 6575-1025
himawari@minatoku-shakyo.com
締　切：3月28日（金）※申込者が10名に満たない場合は中止となります

手編みボランティア つくしの会

全国から、眠っている毛糸玉やセーターを集め、湯のしをし、座布団や膝かけなどを作成、愛情込め甦らせています。製品となった毛糸たちは福祉施設などに寄贈し、再び人々に役立ち、愛用されています。被災地にも送りとても重宝されました。おうちに眠っている毛糸があれば、港区社会福祉協議会「ひまわり」までお持ちください。素敵に変身し、活躍いたします！

申し訳ありませんが、送料はご負担ください
送付先 〒552-0007 大阪市港区弁天2-15-1
港区ボランティアビューロー宛て

☆ 平成２５年 寄贈報告 ☆

- 座　布　団　　605枚
- ペットボトル入れ　60枚
- アクリルタワシ　175個

新規登録グループをご紹介

ゆうゆうクラブ

「ゆうゆうクラブ」は24区でも数少ない男性ばかりのグループです。イベントでの工作やバルーンアート、デイサービスの車椅子介助、障がい者の運動会のお手伝いなどさまざま活躍しています。また、自分たちの見聞を広げるための研修会や、他区の男性のみのグループと積極的に交流し、刺激し合ってます。

「なにわ何でも大阪検定」講座の様子

雑記

「天災は忘れた頃にやって来る」という言葉は、今や知らぬ人とてない。各地域で防災訓練が行われたが無関心の人もいるようだ。常日頃から「その時」を想定している人とそうでない人では雲泥の差があると思う。高齢者（私もその一人になるかもしれない）災害弱者をどうするか。町会長、班長を中心とした安否の確認、安全な場所への移動など各地域で対策がなされている筈だが、一番肝心なのは一人一人の自覚だ。
無関心では絶対ダメ　（勝）